

四中だより

No. 1 3

令和2年(2020年)11月16日
枚方市立第四中学校
校長 鶴島 茂樹

四中オリンピック開催

コロナ禍のなかで、生徒会役員を中心に知恵を出し合い、11月12、13日
やっと、四中オリンピックを開催することが出来ました

<さあ、いざ宣誓>



<スタートは玉入れ>



<練習の成果を！八の字跳び>



<全員リレースタート>



<白熱！！全員リレー>



各学年、各クラス、本当に全力を出し切ったスポーツフェスティバルでした。
開会の挨拶でも言いましたが、一生懸命に取り組んだならば、結果はどうあれ、達成感があるはず・・・まさにその通りみなさんは最後まで全力を出し切っていたと思います。
とりわけ、おそらくほとんどの人が最も勝負にこだわったであろう「全員リレー」でも、最下位が決まった最後の走者に、全員の温かい拍手が贈られていました。みんなが一生懸命だったからこそです。
もちろん、反省点もありました。よかったことはこれからの毎日に生かし、反省すべき点はしっかり受け止めて、残された時間、さらにクラス、学年の絆を深めていってほしいと思います。

ミュージックフェスティバルの方は、正直、とても心配していました。撮影時間も編集時間も非常に限られていて、「テーマに沿う」どころか、完成すら出来ないブロックもあるんじゃないかと・・・

しかし、先生は四中生の力を見誤っていませんでした。どのブロックの動画もしっかりテーマに沿っていて、非常にセンスある作品に仕上がっていました。あの短い準備時間でよくここまで仕上げたなど、本当に感心しました。

これは、MFリーダーの大変な苦勞と、それを支えたみんなの協力の成果だと思います。特に3年生のみなさん。コロナ禍のなかで、いつも通り出来ない悔しさもあったと思いますが、しっかり切り替えて、1、2年生を引っ張ってくれました。ありがとう！！

しんどい状況の中で、知恵を出し合って実施した四中オリンピック。きっと、みんなの心に刻まれ、四中のすばらしい伝統の一つとして、引き継がれていくことと思います。

<新生徒会、スタート>

積み上げてきた大切なモノをしっかりと引き継いで、

さらなる伝統を築こう！！発行が少し遅くなりましたが・・・

<新生徒会長 辻坂 美古都 さん> (立会演説会より抜粋)

みなさん、こんにちは。私は四中をより過ごしやすい場所にするため、また、今までの先輩方が行ってきたことを繋いでいきたいという思いから立候補させていただきました。

私が生徒会長になったら、広報委員のような役割をつくりたいと考えています。生徒会本部の活動や部活の様子などを新聞等にまとめてもらい、お互いの活動を知れるようにするために行います。

そのうえで、目安箱を通してみなさんからの意見、質問などを募集し、必要に応じて議題に挙げます。

また、これらを含めた改革を行っていくには、従来の仕事に手間取るわけにはいきません。昨年から執行委員として生徒会本部について知り、行事もこなすと同時に大変さを知っています。

この経験を活かし、従来の仕事と改革を同時に進めていきます。

*新会長さんの思いを、立候補の際の演説原稿で紹介しました。「さあやるぞ！」という強い気持ちが伝わってきます。これは、会長さんだけでなく、新執行部全員の決意だと思います。本来なら、あらためて所信表明をしてもらうところですが、それは生徒会新聞に譲りたいと思います。

さて、言うまでもなく、「学校」の主人公は執行委員だけではなく、あなたたち一人ひとりです。執行委員を選んだみなさん、みなさんには、選んだ側として、執行委員の人たちを支える責任と義務があります。選ばれた人たちは、そのみんなの思いをしっかりと受け止めて、みんなの先頭に立って行動する責任と義務があります。

みんなの力を結集して、さらによりよい第四中学校を創り上げましょう！！

★前生徒会執行委員のみなさん、これまでありがとう！！
そしてもちろんこれからも、第四中学校を支えていってください。

<前生徒会長 増田 陸人 さん> (前期最後の生徒集会より)

皆さん、こんにちは。生徒会長の増田です。

この一年間至らないところもあるなか、ここまでつとめさせていただき、ありがとうございました。

今年はこのような状況の中で、本来なら出席するはずの卒業式や入学式に出席することができず、生徒会オリエンテーションや四中オリンピックも、いつもとは違う形での開催となってしまいました。

生徒会として仕事が減る中、僕はもどかしい思いでした。

その中で、どのような活動ができるのかということを考え、募金活動、そして目安箱の設置などを行ってきました。このような時期だからこそその生徒会活動だったと思います。とても貴重な経験になりました。

最後になりますが、この生徒会長という仕事をする事ができて、とてもよかったです。

1年間ありがとうございました。

*こうして、積み重ねられてきたモノが、引き継がれ、その上にさらなる取り組みが積み重なり、第四中学校の新たな伝統が創られていくことでしょう。

第四中学校がみなさんの手でさらにすばらしい学校になることを、確信しています。

みんなで防災教室 ~Zoomを活用して~

11月11日、「防災教室」を行いました。全学年全クラス、それぞれ課題に沿って考えたことを、6時間目にZoomでつないで、発表し交流しました。ただ単に、災害から命を守るにはどうしたらいいか、を考えるのではなくて、具体的に、中学生として何ができるのかについて考えました。

「300人の避難者がいる避難所にカップ麺が100個届きました。配る？」や「運動場に仮設住宅をつくる？」、「避難所にペットは？」等、現実的で、大人でも決断しにくいようなことについて、考え合いました。

実際、例えばもし平日の昼間に災害に襲われたら、地域にいるのはお年寄りが多いだろうし、最も活動できるのはあなたたち中学生なんです。終わりの挨拶でも言いましたが、こういうことを日頃から考えてみることは、きっと、実際に役立つときが来ると思います。

先生たちも含めて、大変勉強になった貴重な時間でした。